

Public Information Furubira

広
報

ふるびら

2020[令和2年]



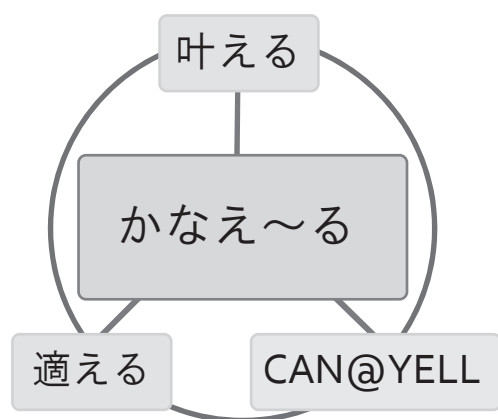
4月6日古平小学校入学式

目次	中心拠点誘導複合施設着工へ	2
	今年の予算の主な事業	6
	町の出来事・休日当番病院	7
	第2期古平町まち・ひと・しごと創生総合戦略	8
	町職員等の人事異動	10
	臨時会審議案件ほか	12
	国や道などからのお知らせ	13
	子育て支援センターからのお知らせ	14
	本の海より・いきいきほのぼの文芸	15

中心拠点誘導複合施設 着工へ

北側から見た複合施設（イメージ）

北側（恵比須神社側）から見た、複合施設のイメージ図です。現在の文化会館前に建設され、現在の役場庁舎は観光交流センターとなる予定です。



3つのコンセプト

適える ZEBReadyの認証を取得した、環境に優しい古平の地に適した施設をめざします！

叶える まちなかのにぎわい再生拠点として、町の発展、町民の希望や夢を叶える施設をめざします！

かなえる CAN@YELL 古平の町の方々のさまざまな『できる（CAN）』を応援（YELL）する施設をめざします！

■コンセプト

複合施設は『適える』『叶える』『かなえる』の3つのコンセプトを軸に、まちなか再生の拠点施設『かなえる』として図書館、地域交流センター、地域防災センター、庁舎の4つの用途で構成されます。

今年度の大型事業である中心拠点誘導複合施設（以下、複合施設）は、令和元年6月に基本設計が完成。基本設計の詳細をまとめた実施設計が今年1月に完成しました。今後は実施設計に基づき、4月から着工し12月には外観が完成予定です。今月号は、複合施設の今年度予算などをお知らせします。

■基本方針

① 交流・協働できる環境にやさしい複合施設

町の中心機能をひとつの建物に複合化し、利用者の交流の場となる施設をめざします。

② 誰もが利用しやすい建物

施設を利用するすべての人に優しいユニバーサルな施設を実現します。

③ 安心安全で利用しやすい防災拠点

災害時の防災拠点として町民の安心のよりどころとなる施設をめざします。

④ 多様化する行政需要の変化に対応

将来の多様化する町民ニーズに応えられるフレキシビリティ(柔軟性)の高い建物とします。

⑤ 機能的・効率性を重視

スペースを共有したコンパクトで機能的な建物とし、効率性を重視した計画とします。

⑥ 環境に配慮した効率的で経済的なZEB施設

環境配慮型の建物としてZEB Readyを取得した施設とし、利用者と地球環境に優しいZEB施設をめざします。

※ZEB Readyとは

再生可能エネルギーを除いた一次エネルギー消費量水準を基準消費量から50%以上削減した省エネの建物

■事業費の約30%が町負担

今年度事業費は約11億8千万円です。内訳は国支出金等が3億6125万円、町債(町の借金)が7億6290万円、一般財源が25万7千円、基金(貯金)が5343万円となっており、事業費すべてが町の負担というわけではありません。

財源は、町の財政を圧迫しないよう有利な補助金を複数活用したり、町債も交付税措置(後に国からもらえるお金)の多い有利な借り入れをすることで、今年度予算の実質町負担は事業費の約30%である3億6614万円となる見込みです【図1】。



役場の機能だけではなく文化会館などを含めた複合施設とすることで、多くの補助金などを活用できるんだね。

【図1】令和2年度予算『複合施設の財源スキーム』

事業費 11億7784万円

国等支出金 3億6125万円	町債 7億6290万円		一般財源 26万円	基金 5343万円
↓	↓	↓	↓	↓
国等負担 3億6125万円	国負担 3億9702万円	町負担 3億6588万円	一般財源 26万円	基金 5343万円
↓	↓	↓	↓	↓
実質国等負担 7億5827万円 (約70%)		実質町負担 3億6614万円 (約30%)	3億6588万円は12~30年かけて返済します	

※借入に係る利子は含まれていません。※千円以下は四捨五入しています。

■工事スケジュール

○工事スケジュール

年度	R2	R3	R4
本体工事	R2.4~R2.12	▼竣工	
内装工事	▲上棟	R3.4~R4.1	
外構工事		R3.10~	
移転期間			R4.4~
供用開始			R4.6
会館解体			R4.6~R4.8

※今年度は本体工事を行い12月に上棟予定、冬期間は休工します。

■工事期間中の注意点

①臨時駐車場

文化会館を使用する際の駐車場は文化会館横(恵比寿神社側)をご利用ください。

②スクールバス

スクールバスの停車場所は安全を考慮し、工事期間中は文化会館前から古平小学校前に変更いたします。

複合施設の配置計画

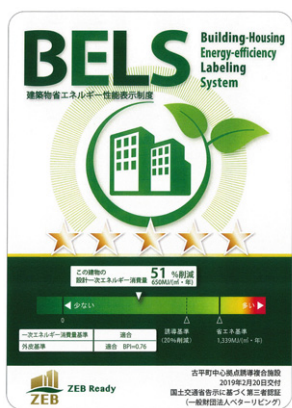
■複合施設の概要

複合施設は3階建てで、延べ床面積は3887㎡です。その内、役場庁舎関連のスペースは約3分の1で、来館者は全体の約3分の2を今の文化会館の用途として自由に利用できます。エレベーターもあり、足の不自由な方や大型物品を運ぶ方にも安心です。

■道内公共建築物で初の

BELSとZEB認証を取得

複合施設は、地中熱ヒートポンプやアースチューブ、輻射冷暖房などの技術を導入し、『BELS（建築物省エネルギー）』最高ランクの星5と50%以上省エネの『ZEB Ready』を道内の公共建築物で初めて取得しています。



▲BELSの認定書

■災害時の対応を想定した

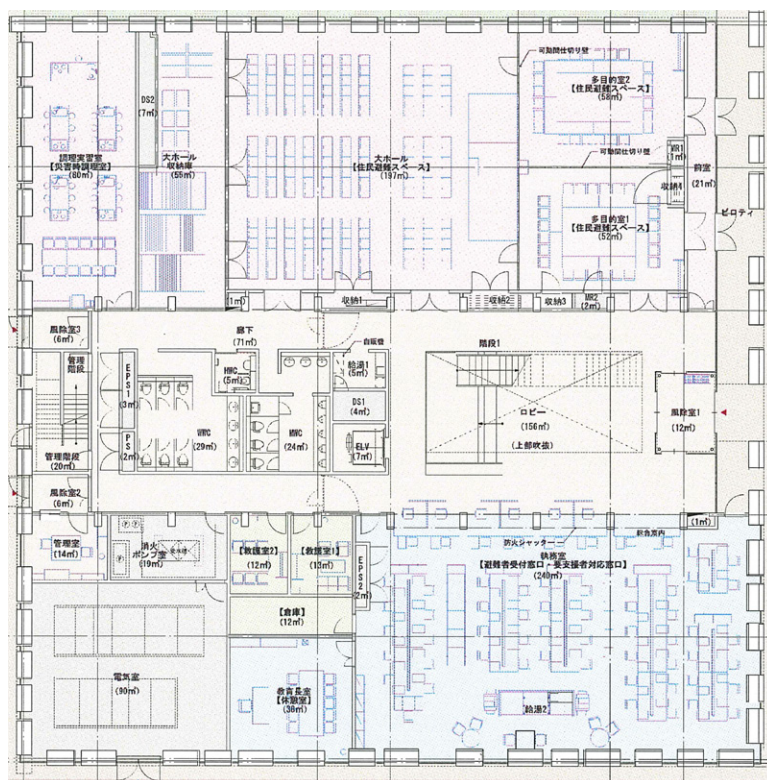
防災棟を整備

複合施設南側出入口のすぐそばには、2階建ての防災棟（延床面積438㎡）を整備します。

1階には防災専用車両の車庫（6台分）と発電機室を配置しています。発電機は、非常時に複合施設に電源を供給し停電時でも施設機能を72時間維持することができます。

2階には防災備品庫と蓄電池室を配置しています。防災備品庫には、災害時に使う大型の備品などを配備します。蓄電池は、屋上のソーラーパネルで発電した電気を蓄え、複合施設で使用する電気を補うことができます。

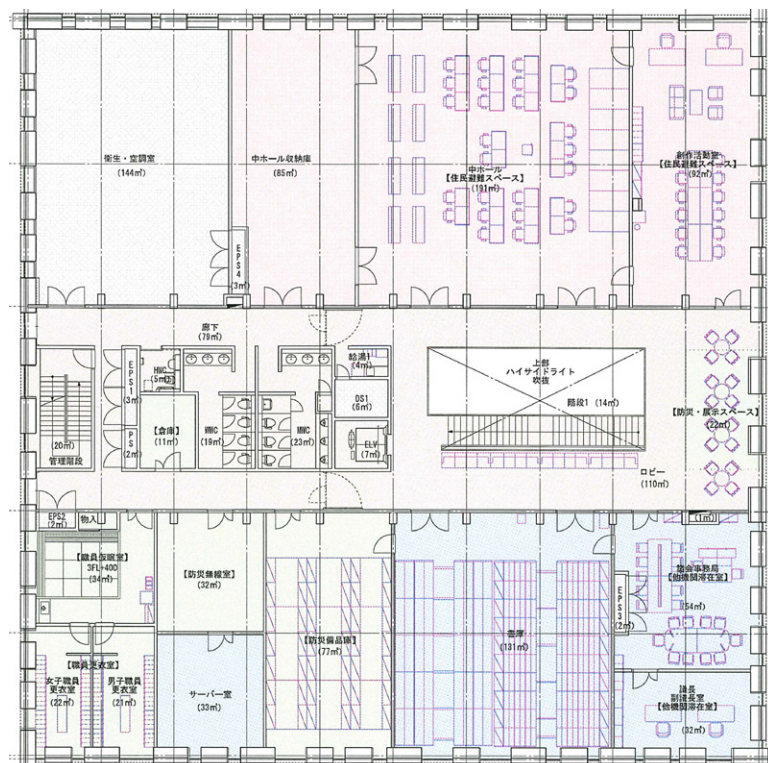
1階（大ホール・多目的室・調理室など）



広場

1階のポイント

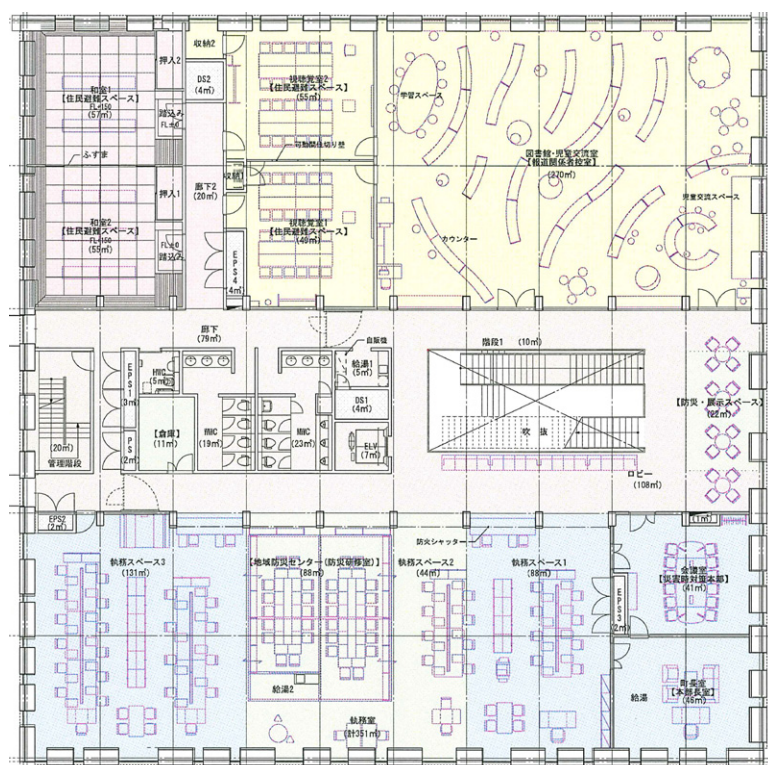
- 入口横に総合窓口を設け、利用者の方を優しくサポートします。
- 大ホールは利用者数に応じ、壁を取り払うことで隣の多目的室と一体的に使うこともできます。
- 町民の方の利用が多い課を配置し、建物内での移動が少なくなるよう配慮しています。
- 上部に吹き抜けを設け、明るく開放的なロビーになっています。



3 階 (中ホール・創作活動室など)

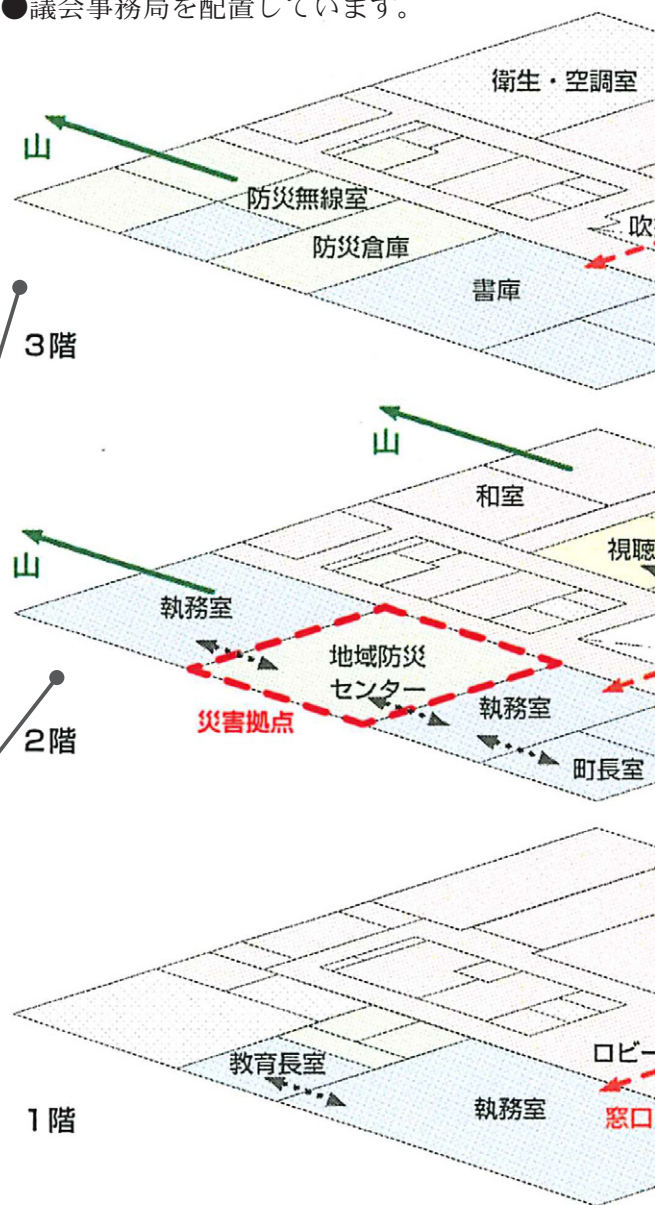
各階フロアマップ

2 階（図書館・児童交流室・和室など）



3 階のポイント

- 文化会館のオリオンのように、議会など多目的に利用できるホールを配置しています。
- 創作活動室を設け、団体活動の場や会議室、議員や講師の控室としても使えます。
- 防災無線室や防災備品庫を設け、災害時の迅速な対応を可能とします。
- 議会事務局を配置しています。



2 階のポイント

- 文化団体などの活動室などに適した2つの和室、会議などに利用できる2つの多目的室を配置。それぞれの部屋の間仕切りを取り払い1つの部屋としても利用できます。
- 町の図書館としての機能や、児童の交流の場となるスペースとなっています。
- 地域防災センターを中央に配置し各課との連携に備えます。

令和2年度

予算の主な事業

先月号に続き、令和2年度の予算の主な事業についてお知らせします。

▼機械設備関係

◆事務用パソコンクラウド化事業

(293万3千円)

セキュリティ確保や業務の安定的な稼働環境構築のため役場と学校のパソコンをクラウド化するものです。

◆自治体クラウド導入事業

(264万9千円)

他市町村とシステムを共同することを指す自治体クラウドを、京極町と共同し導入準備を行うものです。

◆戸籍総合システム機器更新事業

(807万6千円)

現在の戸籍システムの保守期限が切れることからクラウドを利用した機器へと更新するものです。

◆北海道総合行政情報ネットワーク更新事業負担金

(346万5千円)

北海道が防災のため全市町村に整備した本設備の衛星無線回線について更新を行うものです。

▼産業・観光関係

◆森林環境保全整備事業

(718万7千円)

町内4か所の森林について植栽や下刈りを行うなど整備する事業です。

◆未来につなぐ森づくり推進事業補助金

(108万3千円)

森林の多くの機能を発揮するため、伐採後の植林の経費を森林所有者に補助するものです。

◆ウニ種苗放流事業補助金

(47万5千円)

東しゃこたん漁協古平地区浅海漁業部会が行うエゾバフンウニの人工種苗15万粒を漁港内で育成し放流する事業に対し補助するものです。

◆ヒラメ稚魚放流事業補助金

(94万7千円)

東しゃこたん漁協が行うヒラメ稚魚放流事業に対し補助するものです。

◆温泉ポンプ等更新事業

(707万7千円)

温泉を汲み上げているポンプ及び揚湯管の取り換えを行うものです。

▼生活・環境関係

◆火葬場解体工事等

(346万8千円)

新火葬場の外構工事や旧火葬場の解体工事を行う事業などです。

◆道路照明更新事業

(1370万円)

道路照明や防犯灯計85基をLEDの照明に更新するものです。

◆道路ストック修繕事業

(1380万円)

町道の西大通り7条通り仲通線の舗装修繕を行うものです。

◆除雪車両保管庫建設事業

(450万円)

あけぼの地区に除雪車両保管庫建設のため、実施設計及び地質調査を行うものです。

◆橋りょう長寿命化事業

(2200万円)

丸山3号橋と丸山6号橋の修繕工事、稲荷橋の実施設計を行う事業です。

◆住宅リフォーム等支援事業補助金

(440万円)

工事費20万円以上の太陽光発電システム設置工事、耐震改修、下水道接続工事を含む住宅リフォームに対し補助を行うものです。

◆給食センター車庫建設事業

(462万5千円)

小学校横に、給食搬送車用車庫を新しく建設するものです。

◆空気呼吸器購入事業

(224万6千円)

消防組合が保有している耐用年数の切れた空気呼吸器と空気ボンベの更新を行うものです。

◆自動心臓マッサージシステム購入事業

(3千円)

救急で使用する自動心臓マッサージシステム(312万4千円)を購入するもので、5年かけて返済する1年目の償還金です。

◆排水管移設事業

(720万円)

古平福祉会奥に予定している風力発電施設建設の機器搬入に伴い支障となる排水管を移設するものです。

4/7

防災啓発活動



公益財団法人北海道消防協会後志地方支部余市分会から古平小学校の新1年生へ定規と消火器型ライトが贈られ、代表し石川教育長が高野消防団長から受け取りました。この事業は、子ども達の防災意識を高めるために毎年行われています。石川教育長は「ありがたい。大切にに使わせていただきます」とお礼を述べていました。



4/7

手芸の会マスクを寄贈



新型コロナウイルス感染症の影響でマスクが不足している中、手芸の会の有志9人が手作りのマスク240枚を町教育委員会にプレゼントしました。材料は会員や近所の方からの寄付で、ひもは輪切りにしたパンストを使い心地の良い仕上がりとなっています。この他にも沢江町の岸本智香子さんよりマスクの寄付をいただいております。ありがとうございます。



医科

5月の休日当番病院

当番医診療時間は9～17時



5月3日(日)
中島内科

(☎ 22-3866)

5月4日(月)
勤医協余市診療所

(☎ 22-2861)

5月5日(火)
小嶋内科

(☎ 22-2245)

5月6日(水)
田中内科医院

(☎ 22-6125)

5月10日(日)
林病院

(☎ 22-5188)

5月17日(日)
よいち北川眼科医院

(☎ 22-1308)

5月24日(日)
池田内科クリニク

(☎ 23-8811)

5月31日(日)

黒川町整形外科クリニク

(☎ 22-2447)

※余市協会病院(23-3126)には、常時日直に医師がおり急患に限り診療いたします。

※夜間については余市協会病院で急患に限り輪番で診療しております。

診療時間 午後6時～翌日午前7時
診療科目 内科、小児科、外科、整形外科

歯科

当番医診療時間は9～12時



5月3日(日)
佐久間歯科古平医院

(☎ 42-2648)

5月4日(月)
とみさわ歯科

(☎ 22-1511)

5月5日(火)
荒木歯科医院

(☎ 22-6200)

第2期古平町まち・ひと・しごと 創生総合戦略を策定しました

町では、人口減少がもたらす様々な課題に一体的に対応するため、平成27年度に策定した「古平町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき各種の取組を進めてきました。

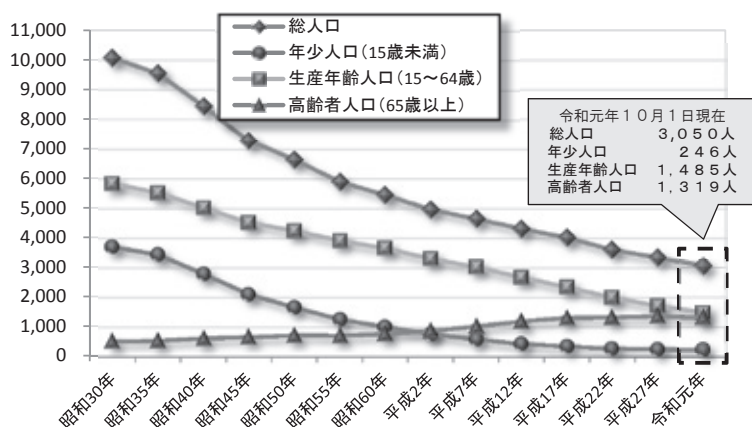
総合戦略は令和元年度で計画期間が終了するため、将来のまちづくりについて話し合う「ふるびら未来創造協議会」の議論を経て、「第2期古平町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を3月に策定しました。

この戦略に基づき、令和2年度から令和6年度まで各種の取組を進めていきますので、お知らせします。

人口減少・少子高齢化

古平町の人口は、昭和30年の約1万人をピークに減少が続いています。また、少子高齢化が急速に進んでおり、「生産年齢人口」と言われる15歳から64歳までの町民の割合は半数以下まで減少しています。

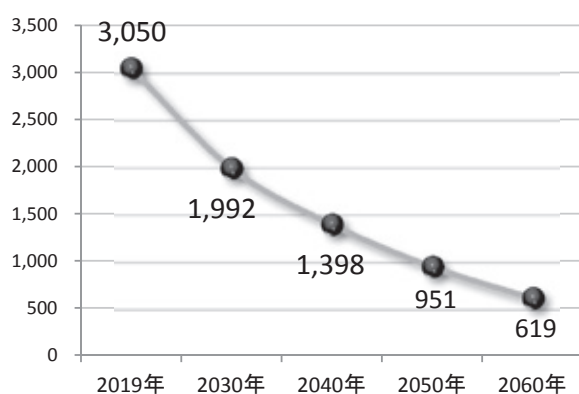
また、これまで増加していた高齢者の人口も平成29年度以降は減少している状況です。



町の人口の将来展望

国立社会保障・人口問題研究所は5年ごとに全国の市町村の将来人口の推計結果を公表しています。

平成30年に公表された推計によると、古平町の将来人口は、左のグラフのように2030年に約2,000人、2040年には約1,400人まで減少すると予測されています。



大変厳しい予測ですが、この推計結果を冷静に受け止めて、見通しを下回ることのないように人口の減少を和らげる取組と並行して、今より人口が減少しても安心して暮らせるまちづくりを進めていく必要があります。

■まちの機能を維持するための課題

- 町内に分散する公的施設のコスト負担
- まちなかの活力低下

■まちの産業に関する課題

- 就業者の高齢化や後継者の不足
- 多様化する消費者ニーズへの対応

■子育て、医療・福祉に関する課題

- 子育て世帯の負担軽減
- 人口減少を見据えた医療・福祉施設の整備

■町外からの人の呼び込みに関する課題

- 観光客の増加と町内消費の促進
- まちの魅力の情報発信

町が抱える課題

人口減少、少子高齢化に加えて、社会や経済の情勢が変化することにより、様々な課題が生じています。各分野の主な課題として次のようなことが考えられます。



基本目標1 人口減少下においても安心して暮らせるまちの実現

医療、福祉、商業など日常生活に必要なサービスを受けられる環境を維持しながら都市機能の集約を進めるとともに、まちなかの賑わい再生や生活の利便性向上を図ります。

■ 将来を見据えたまちづくり

- コンパクト・プラス・ネットワークの形成
- 防災対策の充実・強化
- 地域エネルギーの利活用と地球環境への配慮
- ICT（情報通信技術）を活用した生活利便性の向上

■ 都市機能の集約とまちなかの賑わい再生

- 公共施設の集約・更新
- 中心拠点誘導複合施設や150年広場等を核とした賑わい再生



町が抱える課題を解決するために、「第2期古平町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に定める4つの基本目標に沿って、人口減少を和らげる取組と、町を存続させていくための取組を進めていきます。

基本目標2 古平町の産業振興を図り、所得の安定をめざす

獲る漁業からつくり育てる漁業への転換を進めるとともに、水産加工品の販路拡大・付加価値向上に取り組むほか、観光と連携した商業振興を図ります。

■ 地域資源を活かした産業振興と所得の確保

- 漁業・農業等の経営・生産基盤の強化
- 水産加工品の販路拡大
- 産業振興の担い手育成

■ 町内経済の活性化

- 商業の活性化
- 観光交流センター（仮称）を活用した町内消費の拡大

**基本目標3 出産・子育て環境の整備と医療・福祉の充実**

地域ぐるみで子どもを育む環境づくりや町民の健康寿命の延伸に努めるとともに、人口が減少しても安心して医療、福祉のサービスを受けられる仕組みづくりを進めます。

■ 妊娠・出産・子育ての希望に応える環境づくり

- 妊娠・出産への支援
- 保育・子育て環境の充実
- 教育環境の充実

■ 健康でいきいきと暮らせる環境づくり

- 保健・医療体制の充実
- 介護予防サービスの充実、安心して生活できる環境の整備
- 障がい者と共生するまちづくり

**基本目標4 古平町への新しい人の流れをつくる**

海産物や水産加工品など食の魅力を活用して交流人口と観光消費の拡大をめざすとともに、空き家の解消などの課題解決に向けた移住促進を図ります。

■ 特産品を活かした広域観光の推進

- 食を活用した広域観光の推進
- 観光交流センター（仮称）を活用した情報発信
- SNSを活用した地域PR

■ ターゲットを絞った移住・定住の促進

- 空き家の利活用
- 若者のU・Iターンの促進



町職員の人事異動

□4月1日付 ※（ ）は前職等

【総務課】

▼総務係主査 併任

教育委員会給食センター係長

佐々木一彦

総務係主査 人見完至 (総務係主査)

総務係主査 松浦亮介 (財政係主査)

総務係 (総務課(後志広域連合派遣))

山口友里衣

財政係主査 湯浅 学 (新規採用)

総務課(後志広域連合派遣) 高橋祐平

町民課健康保険係主査

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

町民課町民生活係

【保健福祉課・町立診療所】

▼高齢者支援係主査兼

町立診療所主査 藤田禎克

(教育委員会給食センター係長・再任用)

【産業課】

▼農林水産係主査 黒川 寿

(町民課社会福祉係主査)

▼商工観光係 板谷一平

(教育委員会生涯学習係)

【建設水道課】

▼管理係 樋口真広

(総務課総務係)

▼管理係 殿山大智

(産業課商工観光係)

【議会事務局】

▼議会議事務局長 三浦史洋

(議会議事務局長・再任用)

【教育委員会】

▼管理係長 関口央昌

(建設水道課管理係主査)

▼管理係 前田翔大

(建設水道課管理係)

【生涯学習係】

▼生涯学習係 兼 山本雄輝

(生涯スポーツ係)

【生涯学習係】

▼生涯学習係 兼 工藤綾乃

(総務課総務係)

【退職】

▼藤野菜月

(幼児センターみらい)

北後志消防組合古平支署の人事異動

□4月1日付 ※（ ）は前職

▼庶務係 谷村祐汰

(救急係兼救助係)

▼予防係 原 豪希

(新規採用)

▼警防係長 井端大輔

(救助係長)

▼警防係兼救助係 長谷川大智

(警防係)

▼救急係長兼救助係長 日野利信

(救急係長)

【退職】

▼本間智之

(警防係長)

▼西澤裕太

(庶務係)

教職員の人事異動

◎転入教職員 ※（ ）内は前任地等

【古平小学校】

▼教頭 児玉憲彦

(恵庭市和光小学校)

▼教諭 下岡直正

(小樽市立潮見台小学校)

▼事務補 及川博史

(新規採用)

▼栄養士 大西早紀

(泊村立泊中学校)

【古平中学校】

▼教頭 久米達夫

(仁木町立銀山中学校)

▼教諭 本間拓喜

(京極町立京極中学校)

▼教諭 松林丘峰

(俱知安町立俱知安中学校)

▼教諭 田中雄也

(小樽市立朝里中学校)

◎転出教職員 ※（ ）内は新任地

【古平小学校】

▼教頭 古館昭仁

(俱知安町立俱知安小学校)

▼教諭 高橋絵理子

(小樽市立朝里小学校)

▼事務補 高橋直子

(苦小牧市立美園小学校)

【古平中学校】

▼教頭 梶原 大

(留寿都村立留寿都中学校)

▼教諭 萩原 爾

(小樽市立長橋中学校)

▼教諭 柿原まり

(余市町立西中学校)

▼教諭 石塚亮太

(俱知安町立俱知安中学校)

【退職】

▼栄養士 滝上由美子

(古平町立古平小学校)

■町職員の新採用



総務課総務係主事

ゆりえ
山口友里衣

(札幌市出身)

本年度より古平町役場に勤めることになりました山口友里衣と申します。公務員として1年目、新人で右も左も分からない者ではありますが、1日でも早く自然豊かな古平町のお役に立てるように日々勉強し頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

■消防職員の新採用



予防係

としき
原 豪希

(岩内町出身)

4月1日から北後志消防組合古平支署で勤務しています。原豪希です。よろしくお願いします。古平町は海と山があり、私の地元に似ていて親しみがありません。町内の地理と消防業務全体を1日でも早く覚え古平町の力に、また、信頼される職員になりたいです。

■新しく赴任してきた教職員等

古平小学校



教頭
児玉 憲彦
(恵庭市和光小より)



教諭
下岡 直正
(小樽市潮見台小より)



教頭
久米 達夫
(仁木町銀山中より)



教諭
本間 拓喜
(仁木町銀山中より)



事務補
及川 博史
(新規採用)



栄養士
大西 早紀
(泊村泊中より)



教諭
松林 丘峰
(倶知安町倶知安中より)



教諭
田中 雄也
(小樽市朝里中より)

古平中学校

人権擁護委員に坂下肇一さんが委嘱



人権擁護委員として活躍されております坂下肇一さんが令和2年4月1日付けで法務大臣から委嘱されました(再任)。

皆さんの身近で起こった人権にかかわる悩み事がありましたら、ぜひお気軽にご相談ください。秘密は堅く守られます。

◆坂下肇一さん 古平町大字浜町103番地 電話090-1385-3905

人権擁護委員はほかに、下記の方が委嘱されております。

◆田畑 正さん 古平町大字浜町60番地 電話42-2179

◆高見純子さん 古平町大字浜町370番地 電話42-2706

第2回臨時会で審議された案件

4月3日に開会した第2回臨時会では、次の案件が審議されました。

〈議案第27号〉

〈原案可決〉

古平町役場の位置を定める条例案

地方自治法第4条第1項の規定により、中心拠点誘導複合施設着工前に役場の位置を古平郡古平町大字浜町50番地と定めるものです。

〈議案第28号〉

〈原案可決〉

中心拠点誘導複合施設建設工事請負契約の締結について

工事の種類

中心拠点誘導複合施設建設工事

契約金額 16億8366万円

契約相手方

大成建設株式会社札幌支店

なお、本案件は契約金額により議会の議決に付す案件です。

〈承認第1号〉

〈原案承認〉

専決処分（第1号）の承認を求めることについて【令和元年度古平町一般会計補正予算（第7号）】

現行予算に72万5千円を追加し予算総額を41億2011万7千円とするものです。地方自治法第179条第1項の規定により専決処分をしたため、議会に承認を求めるものです。

マイナンバー（個人番号）
通知カードをお持ちの方へ

●通知カードの記載事項変更

マイナンバー通知カードは令和2年5月下旬頃に再交付申請及び住所・氏名等の変更手続きができなくなります。

通知カードをマイナンバーの証明用として使用するには、通知カードの記載事項（氏名住所等）が、住民票と完全に一致している必要があります。お手元の通知カードをご確認いただき、記載事項の変更が必要な場合は、5月中旬までに役場で手続きを行ってください。手続きには通知カードとご本人を確認できる書類（免許証など）をお持ちください。

●マイナンバーカードの申請を

通知カード以外にマイナンバーを証明するものはマイナンバー入りの住民票か、マイナンバーカードがあります。

役場では、マイナンバーカードの申請に必要な写真の撮影も行えますので、ご希望の方は印鑑と本人を確認できる書類と通知カードをお持ちの上、役場までお越しください。

◇お問合せ先

役場町民課町民生活係

☎42-2181（内線37・59）

5月2日(土) ふるびらあいランド広場
パークゴルフ場オープン予定！！

ふるびらあいランド広場パークゴルフ場は春には桜、秋には紅葉など季節を感じながらプレイできる全27コースがあります。用具レンタルも行っていますので気軽にご利用ください。（※オープン日は雪どけや天候により延期することがあります）

◆営業時間 9～18時（最終受付は17時）

◆利用料金

(町民の方)	大人	400円
	子ども(中学生以下)	200円
	用具セットレンタル	200円
(町民以外)	大人	600円
	子ども(中学生以下)	300円
	用具セットレンタル	200円

※町民以外の方は10人以上での申込受付で利用料が1人あたり500円になります。

◇お問合せ先 パークゴルフ場受付

☎0135-42-3003

（4月中の受付は指定管理者の太平ビルサービスへご連絡ください。☎0134-27-6202）



政府統計

2020年
工業統計調査を
実施します！

工業統計調査は我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。

調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。

調査時点は2020年6月1日です。

調査票へのご回答をお願いいたします。

工業統計キャラクター
コフちゃん

総務省・経済産業省・北海道・古平町

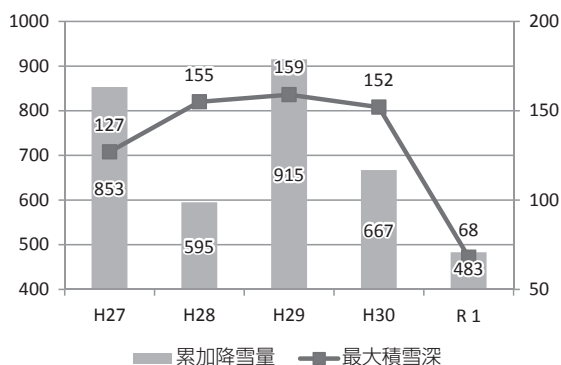
今シーズンは記録的少雪

令和元年度は、最大積雪深・累加降雪量ともに過去20年で一番少ない結果でした。例年より除雪した回数が少なく感じたのではないのでしょうか。

令和元年度の雪

最大積雪深 68 cm
累加降雪量 4 m 83 cm

○最大積雪深は降り積もった雪が最も高かった値です。気温の上昇等により雪がとけるなど毎日変化します。
○累加降雪量はそのシーズンに毎日降った雪の量を合計したものです。



※計測値は役場駐車場でのものです

国や道などからのお知らせ

各種自衛官を募集します

自衛官候補生(男子・女子)、技術海上・航空幹部、技術海曹・空曹を募集します。自衛官候補生及び一般曹候補生の採用年齢が18歳以上33歳未満になりました。

◇お問合せ先

自衛隊札幌地方協力本部
小樽地域事務所
☎ 0134-22-5521

法律無料相談中止のご案内

毎月第3水曜日に無料法律相談所を開設していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間中止します。なお、電話による無料相談(ハローダイヤル)は実施中です。

●ハローダイヤル(平日10~16時)
☎ 011-281-8686

◇お問合せ先

余市町役場総務部総務課行政係
☎ 0135-21-2111

調理師試験を実施します

①試験日時

8月25日(火)13時半~16時

②試験地 札幌市

③受験資格

受験案内にてご確認ください

④受験願書受付期間

5月11日(月)~22日(金)

⑤受験案内(願書)配布場所

各保健所や各支所で配布するほか、北海道のホームページからダウンロードできます。

⑥願書提出先

俱知安保健所余市地域保健支所
☎ 0135-23-3104

◇お問合せ先

後志総合振興局保健環境部
保健行政企画総務課企画係
☎ 0136-23-1952

人生100年時代の『プラス年金』
国民年金基金

国民年金基金に加入できるのは、いずれの条件も満たしている方です。

●20歳から60歳未満の方

●国民年金保険料を納めている方

(農業者年金加入者除く)

※60歳以上65歳未満の方や海外居住の方で国民年金に任意加入されている方も加入できます。

【こんなメリットがあります】

①掛金の全額が課税所得から控除され、所得税・住民税ともに軽減されます。老後に受け取る年金は「公的年金等控除」の対象となります。

②加入したときの掛金や受け取る年金額は変わりませんので、自分に合わせた年金設計ができます。

③保証付に加入した方が保証期間内に亡くなされた場合、遺族の方に一時金が支給されます。

◇お問合せ先

全国国民年金基金北海道支部
☎ 0120-65-4192

自動車税種別割の納期限

納期限は6月1日(月)

○自動車税種別割は毎年4月1日現在に自動車をお持ちの方に納めていただく道税で、コンビニ・クレジットカード(インターネット利用のみ)でも納税できます。

○5月7日に納税通知書を発付しますので、納税通知書が届かない方やお問合せがある方は左記までお願いいたします。

◇お問合せ先

後志総合振興局小樽道税事務所
☎ 0134-23-9441

山を安全に楽しむために！

【無理のない「登山計画」を】

○入山当日まで気象状況や最新の天気予報を十分確認しましょう。

○単独行動は避けて、経験豊富な人と一緒に行くなど、体力と経験に応じたゆとりを持った計画にしましょう。

○入山前には必ず登山計画書を警察に提出し、家族にも渡ししましょう。

【情報収集や装備を万全に】

○情報収集や緊急時のために、ラジオ、無線機などを携行しましょう。

○山の気象に適した服装や装備をして、十分な食料を用意しましょう。

○山菜採りで道に迷ったときのために、登山同様に服装や食料などのことを考えて準備しましょう。

◇お問合せ先

札幌管区気象台天気相談所
☎ 011-611-0170

保護者や子どもの集いの場

子育て支援センターとは

昨年度、古平町子育て支援センターは延べ1300人以上の方々にご利用いただきました。今後とも地域全体に親しまれ、古平町の親子が楽しんで子育てができるようサポートしていきます。お気軽に遊びに来てください。

子育て支援センターはどんなところ？

子育て支援センターでは、乳幼児の子どもとその親同士が交流を図ることが出来る場所です。また、子育てのプロである保育士さんが、子育てに関する不安やお悩みの相談にのってくれる場所でもあります。



昨年のバランスボール教室のようす

子育て支援センターに来るとこんなメリットが！

- ① 子ども同士で遊ぶことができる！
身近に同年代に子どもがいない場合は、子育て支援センターでお友達に出会うことができます。
- ② ママ友に出会える！
家で子育てをしているとなかなか出会えないママ友とも、子育て支援センターで会うことができます。
- ③ 専門家に悩みを相談できる！
保育士さんが常駐しており、家庭では解決できない悩みも親身になって相談にのってくれます。
- ④ 家ではできない遊びができる！
たくさんのおもちゃや絵本などがあり、家ではできない遊びを楽しむことができます。
- ⑤ さまざまなイベントに参加できる！
年間を通して子どもの成長を育むさまざまなイベントを行っています。

みんなの広場

センターの遊具や絵本などで自由に遊べます。保育士による遊び（手遊び・絵本の読み聞かせ・制作など）の時間もあります。

◆対象 町内在住の0歳～小学校就学前のお子さんと保護者（ただし幼児センターの通園児は対象外）

◎実施日 原則毎週火・木曜日
第1・3週は火・水・木曜日

◎時間 午前10時～11時30分
※4月から年齢別の広場はなくなりました。

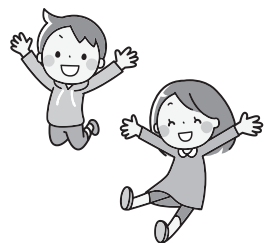
行事の広場

誕生会や季節の行事（遠足・七夕・クリスマスなど）を行います。

◆対象 町内在住の0歳～小学校就学前のお子さんと保護者（ただし幼児センターの通園児は対象外）

◎実施日 毎月発行される支援センター便りでご確認ください

◎時間 午前10時～11時30分



子育て・育児相談

子育てについて心配なことなど、どんなことでもお気軽にお話しください。電話・面談にて相談に応じます。

◎電話相談 毎週 月～金曜日
午前10時～午後4時

◎面接相談 事前にお電話ください
（お昼休み午後0時～午後1時）

絵本の貸し出し・自由開放

広場がない時でも、子育て支援センターで自由に遊んだり絵本を借りて来たりすることができます。

◎時間 午前10時～午後4時
（お昼休み午後0時～午後1時）

子育て講習会

「料理教室」「タッチケア教室」「救急法講習会」「給食試食会」「人形劇鑑賞会」「子育て講演会」などを行い、子育てについて学びながら保護者同士の交流を図ります。

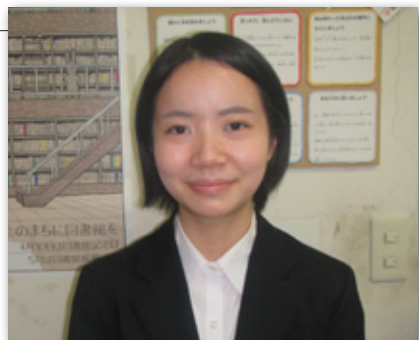
◇お問合せ先

子育て支援センター 本間・堀
☎42-4151



本の海より

～新しい司書を紹介します～



ひまわり

4月からお世話になります永井野乃子（のこ）です。右も左もわからない状態ですが、みなさんが使いやすい図書館づくりをしていきたいと考えております。これからどうぞよろしくお願いいたします。

永井さんにインタビュー
古平の印象は？

札幌の街中で育ったので、海の見える町で暮らすのは初めてでうれしいです。波の音と風の強さが新鮮で、「空気が違う」と思いました。

どうして司書を

目指したのですか？

図書館や学校の図書室の先生に本のことをやさしく教えてもらって、司書の仕事にあらがれました。

どんなジャンルの本が

好きですか？

小説、ライトノベル、漫画などなんでも読みますが、ホラーがないミステリーを普段よく読んでいます。

どんな作家さんが

好きですか？

綾崎雫さん、青柳碧人さん、有川ひろさんが好きです。

文化会館図書館

●開室日時

月～金曜日

（祝・祭日を除く）

午前9時～午後5時

●貸出冊数

一人5冊まで

●貸出期間

二週間

▼お問い合わせ先

町教育委員会

☎42-2590

いきいき・ほのぼの文芸

古平町岬短歌会

暖かな心ずかいと感じつつ昭和の時代想ひ出遠く

小山内 いおり

人は皆夢があるから生きられる命見つめる日を重ねつつ 故金子 寿子

一夜にて裸木真白になりたるも朝日にはえて景色を変える 斎藤 睦子

明るさを少し残して夕ぐれは陽のしずむまで美しくかりて 坂本 信子

先生のくれし真赤なシクラーメン春の陽をうけ蕾ふくらむ 佐々木 とも子

こんなにも静かに時間過こせるは春待つ心更に深まり 田中 香苗

雀等がバラのアーチに集まりてにぎやかに鳴く朝の会話が 玉谷 美都子

原発の事は概ねわかりつつ避難訓練良き経験に 寺田 カツ子

古平俳句会

夕陽さへ煌めき沈む春の海

友に逢ひ桜の下で酌み交はす

鳥の声母の声聞く種袋

桜餅孫の土産と持ち帰る

文部省唱歌を歌ひ春惜む

春一步踏み込み出来ず老にけり

渡辺 嘉之

吉田 金治

旅に来て大蛇の目に花の雨

誰がために一人静かに咲きほこり

花に覚め花に眠りし昨日今日

箱眼鏡岩に鮑の一つ見へ

瞬や光を競ひし大漁旗

啄木忌老ひたる母の手の薄く

室谷 弘子

仲谷 比呂子

古平小学校入学式

4月6日、古平小学校で入学式が行われ新入生14人が新たな一歩を踏み出しました。三浦卓也校長は「入学おめでとうございます。みなさんが来るのを楽しみにしていました。お兄さんお姉さんをお手本に頑張ってください」と話しました。式を終え会場から出た直後、廊下からは新入生の「ああ緊張したあ」という声が聴こえてきました。



入学式のようす

古平中学校入学式

4月6日、古平中学校でも入学式が行われ新しい制服に身を包んだ生徒14人が新入生として認証されました。本田亨校長は「自分の姿に向き合い、考え、決断し、実行する中学生として、3年間を通して大きく成長することを願っています。」と生徒に呼びかけました。そして、新入生を代表し小林一華さんが「勉強や部活動を頑張り、生活のリズムを整える。また、古平中学校の一員としての誇りを持ち、先輩と協力し頑張っていくことを誓います」と堂々と誓いの言葉を述べていました。



④式後のホームルーム
⑤誓いの言葉を述べる小林一華さん



町の人口と世帯数

	前月比
人口	2,963人(−27)
男	1,389人(−9)
女	1,574人(−18)
世帯数	1,738世帯(−6)
上記のうち	
外国人	53人(0)
男	6人(0)
女	47人(0)

令和2年3月末日現在
住民基本台帳人口



ご冥福をお祈りいたします

氏名	年齢	死去月日	町内
笹谷 節子さん	83歳	3・12	沢江町
渡邊 麗子さん	87歳	3・15	銀座
藤田 敬子さん	88歳	3・17	旭町
亀山 孝夫さん	66歳	3・25	旭町
青木 スワさん	99歳	4・1	銀座



おたんじょうおめでとう

氏名	生年月日	保護者	町内
吉野 利夢ちゃん	3・10	弘晃さん	港町

◎物品

50万円相当

(有)余市葬祭社
代表取締役 中道正憲
(余市町)

ご寄付いただき誠に
ありがとうございました(敬称略)